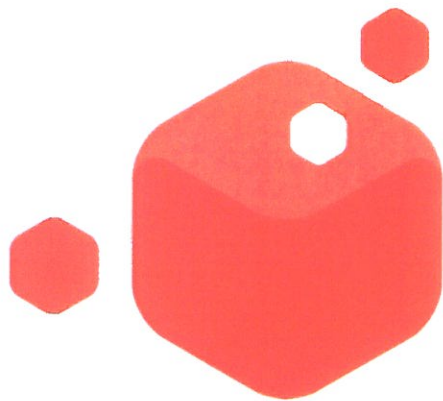




ハートを満たそう。



COCORO



こころ新聞

2015年5月号

5月、皐月の由来は、田植えをする月であるから「早苗月（さなえつき）」と言っていたものが短くなったものであるといわれております。

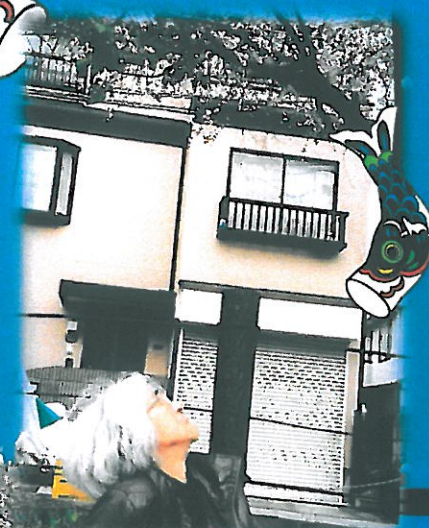
日本書紀などでは、「五月」と書いて「さつげい」と読みませ、皐月と書くようになったのは後になってからのことだそうです。また、「皐月」は花の名前でもあり、「菖蒲月（あやめづき）」の別名もあるそうです。

こころデイサービスは、五月晴れのように、「楽しく、暖かく、心地良い場所として」皆様をお迎えできるようにお待ちしております。

こころデイサービス 初台職員一同



桜公園 お花見



今年は開花宣言が出た途端に暖かい陽気が続き、一気に桜が咲きました。

お花見をととても楽しみにされておられた皆様と、おやつを食べながら桜を愛でました。





「あら、綺麗ね～」
「こんな綺麗な桜をいつま
で見れるかしら」

「いつまでも、いつつま
もですよ。」
穏やかな、素敵な一日を
いつまでも過ごしていただ
きたい……。
そう、思える日でした。



「デイサービスへ来ることが楽しみ」
「みんなとお話するのが楽しみ」
「今日は何をやるのか楽しみ」
「職員さんに逢えるのが楽しみ」
「いつもよくしてくれてありがとう。」

いいえ、私達職員は皆様に逢えることが楽しみで仕方ありません。
こちらこそ、ありがとうございます。



習字、手芸、お買い物、お散歩、麻雀もありますよ！
機能訓練指導員が週に一度やってきて皆様の体のご様子をお伺いします





「人は意外と大胆ですよ、使えるものは使うのです」

そうおっしゃったのは、身体障がい者の授業を受けていた時でした。

私の先生は目が見えない方で、白杖(はくじょう)を持ちながら教室に入室されたのが印象的でした。

その先生からは沢山の事を教わりました。

その中でも先生の「人は意外と大胆ですよ、使えるものは使うのです」という言葉の意味を後日知ることになりました。先生の授業で盲目の方々への介助方法を学んでいた折、例としてこの様なお話がありました。

ある日、ガイドヘルパー※を依頼され、現地で集合してみるとご利用者様が立っていたそうです。

はじめてのご利用者様なので、どのように接すればよいかこちらが戸惑うと、そこで、ご要望をお聞きし、「本日はどちらまで行かれますか？」

「歩く速度は速くないですか？」

「もう少し遅い方がよろしいですか？」

「あと10歩程歩きますと、左へ曲がります。よろしいですか？」

「距離が長いのでどういたしましょうか？長いですがルートを変更しますか？」

そのあとも、話をしながら歩いていますとガイドヘルパーの二の腕を掴んで歩いておられたご利用者様が立ち止り、こうおっしゃったそうです。

「少し黙っててくれないだろうか？頭の地図が飛んでしまう。」「あまり早く情報を言われても戸惑ってしまう。」「長い距離を歩きたい気分なんだよ。」…と。

ご利用者様のニーズにお応えしたいばかりに、質問攻めにしていまい、ご利用者様のお話をちゃんと聞いていなかった結果でありました。初めてなのはご利用者様も一緒。どこに行くか？は前もって知らせてあるので下準備するのは我々ヘルパーの仕事です。地図を確かめ、どのようなルートがあるか提案するのはよいけれど、当日に出向く場所をお聞きするなどはご要望をお聞きするとは言いません。私たちのように目が健全に見えるのであれば、地図の確認もできます。ですが、ご利用者様は地図を自分の足の歩数であったりいろんな方法で頭の中にインプットしなければなりません。そこにべらべらとおしゃべりばかりしていると頭の中の地図が消えてしまうのです。目の見えないの方々にとって、たった10歩が恐怖です。早くに情報を提供しても、混乱されるばかりで、いつ左へ曲がるのか？心構えてしまいます。『長い距離を歩きたい気分』だから距離の長いルートを選ばれたのに、こちら主体にお聞きする。変更したければご自身でおっしゃいます。

こんなお話を聞いた数日後の事、車で走行していますと車が往来している道路の真ん中を白杖をついた高齢の視覚障がい者の方が立っておられました。頭の地図が消えたご様子でした。とっさに車を停めて、車がビュンビュンと行きかう中をすり抜けその方の元へ参りました。

「大丈夫ですか？失礼ですが今道路の真ん中に居られます。よろしければ道路の端までご同行させて頂いてもよろしいでしょうか？」

今でも思います。よくあの時に声掛けができたものだな…と。

すると、「ありがとうございます。宜しくお願い致します。」とおっしゃられ、無事に道路の端まで誘導することが出来ました。一安心と、その場を立ち去ろうとしたその時。「すみませんが、〇〇歯科まで私を連れて行ってください。」…なるほど、先生のおっしゃっておられたのはこういう事か。そう、私は対応の出来る人として認識され、「自分を目的地まで連れて行ってくれる人としてお願いされたのだな」と思いました。

私達介護職員は、ご利用者様を第一に考えて行動しなければなりません。同時に、後ろに控えていらっしゃる家族様が「ここに頼んでよかったな」と思って頂けるサービスを提供していかなければなりません。「使えるものは使う」のです。皆様喜んでいただけて、日々余裕をもってお過ごしいただけるような。そんな気心のしれた隣人のような関係であれるようお願いしつつ…。

※視覚障がい、身体障がい者の通院・行動援護サービス従事者

2015年5月カレンダー

こころデイサービス初台

○=空き有 △=残1名 ×=空 ※お泊りに関しましては阿高までお問い合わせください。

	日	月	火	水	木	金	土
日						1	2
行事予定						脳トレ	映画鑑賞
通所						○	△
日	3	4	5	6	7	8	9
行事予定	音楽	脳トレ	手芸	運動 習字	手芸	脳トレ	映画鑑賞
通所	○	×	×	○	○	△	×
日	10	11	12	13	14	15	16
行事予定	クッキング お楽しみに	脳トレ	手芸	習字 音楽	手芸	脳トレ	映画鑑賞 クッキング お楽しみに
通所	×	△	△	○	△	△	△
日	17	18	19	20	21	22	23
行事予定	音楽	脳トレ	手芸	クッキング お楽しみに	手芸 習字	脳トレ	映画鑑賞
通所	×	△	△	○	○	△	×
日	24	25	26	27	28	29	30
行事予定	音楽	脳トレ	手芸	音楽	手芸 習字	脳トレ	映画鑑賞
通所	×	×	△	○	△	○	△
日	31						
行事予定	音楽						
通所	△						

お写真につきまして、ご本人様、ご家族様のご了承を得て掲載しております。

【アクセス】京王新線「初台駅」から徒歩10分



【お問い合わせ】

こころデイサービス初台

〒151-0071

東京都渋谷区本町 1-28-9

TEL 03-5302-6545

FAX 03-5302-6545

(担当:阿高)

ブログに日々のご様子を掲載させていただいています。ぜひご覧ください。

<http://ameblo.jp/cocoroday/>